

プレスリリース



全2枚

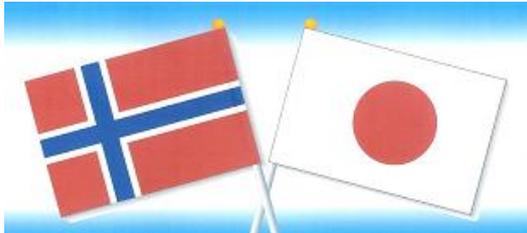
FAX: \_\_\_\_\_

2011年 3月10日

様

こどもたちが魚料理に挑戦!

ノルウェーの漁業大臣がおみえになる! ノルウェーと日本を「魚」で結ぶ!



★ぜひ、取材にお越しください!

詳細をお知らせいたします。お越しいただける場合は事前に  
WFF事務局(03-3546-1291)までご連絡ください。

日本とノルウェーは、修好106年目を迎える友好国です。  
このたび、来日される「イスベット・ベルグ＝ハンセン漁業大臣が、  
ウーマンズフォーラム魚の「浜のかあさんと語ろう会」を見学に見えます!  
東京のこどもが一匹のサバから、海と魚の大切さを学ぶ授業を行います。

ウーマンズフォーラム魚さかなの

「浜のかあさんと語ろう会」スペシャル (第88回目)

「ノルウェー漁業を学ぼう!」 第2回 サバ

日時: 2011年3月17日(木) 10:00~11:15

\*授業は9:30~11:30です。

会場: 豊島区立 巣鴨小学校 (校庭/1F・家庭科室)

参加: 巣鴨小学校 3年生・37人/4年生・43人

共催: ウーマンズフォーラム魚 (略称WFF・白石ユリ子代表)

ノルウェー水産物輸出審議会 (略称NSEC)

“おサカナを食べる”とは、大いなる海のいのちをいただくことです。  
そのことを小学生のときから肌で感じ、海に囲まれた島国・日本のすばらしさに目覚めて  
もらうため、WFFは小学生の子どもたちが具体的に学ぶ体験プログラムを行っています。

<お問い合わせ> ウーマンズフォーラム魚さかな (WFF) 事務局  
TEL. 03-3546-1291 FAX. 03-3546-1164  
ホームページは <http://www.WFF.gr.jp> 担当. 佐藤

# 「ノルウェー漁業を学ぼう！」第2回 サバ

## <会場案内図>

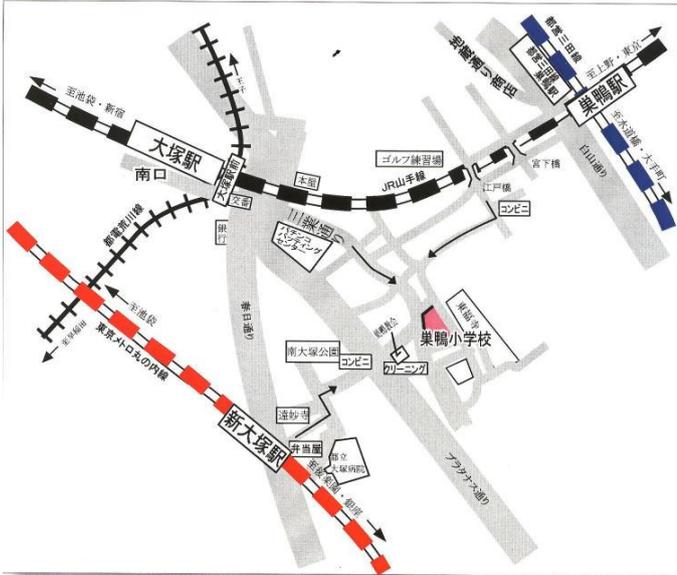
## <スケジュール予定>

**豊島区立巣鴨小学校** (宮澤晴彦校長)

東京都豊島区南大塚1-24-10

TEL 03-3946-9551

最寄り駅：JR「大塚駅」より徒歩6分



◎家庭科室 (4年生)

9:30 はじまり

おはなし (白石ユリ子 WFF 代表)

ノルウェーの青魚担当者

10:00 **ベルグニハンセン漁業大臣** お迎え  
スピーチをいただく

10:15 こどもたちが魚料理に挑戦  
指導 田口成子先生  
魚はノルウェーサバ

10:45 漁業大臣と一緒に試食  
感謝状贈呈  
(大臣からWFF、巣鴨小へ)

◎校庭 (3年生)

10:50 校庭でサバ焼き大会

11:00 漁業大臣もサバ焼きに加わる

11:10 こどもたちと試食

11:15 **漁業大臣をお見送りする**

11:30 終了

さかな

## <ウーマンズフォーラム 魚 (略称WFF・白石ユリ子代表)とは>

漁業と魚食文化の未来を考える活動を続けている市民団体です。日本全国の漁業者と消費者の顔の見える関係を目ざし、1996年から『浜のかあさんと語ろう会』を開催しています。

日本は海に恵まれ、全国に6000の漁村を持つ“海のくに”です。けれども漁獲高は下がる一方で、浜に後継者の姿はありません。いま、“海から食卓”までの間で何が起きているのかを漁業者から学び、研究者や行政とともに考え、消費者はどうしたらよいかを考え実践する仲間の輪を広げています。そして、こどもたちを対象に「海彦クラブ」活動を推進しています。

さかな

## <ウーマンズフォーラム 魚 とノルウェーとの関わり>

2003年 5月 ノルウェー首相と漁業大臣の来日を記念し「ノルウェー水産物輸出審議会 (NSEC日本事務所)・食の安全セミナー」開催。白石ユリ子WFF代表が講師として出席。

2003年 9月 白石代表がノルウェーのサバ漁業を視察。ルードヴィクセン漁業大臣からノルウェー漁業についてうかがい、漁業の未来について意見交換。

2003年12月 ノルウェー大使館でWFFメンバーとNSECが懇談会。

2004年10月 ウーマンズフォーラム魚の「浜のかあさんと語ろう会」(板橋区立金沢小学校で開催)をNSEC日本事務所代表が視察。

2005年 3月 白石代表がノルウェー・ロフォーテン諸島のサーモン養殖を視察。

2005年 4月 ノルウェーのホーコン皇太子殿下の来日を記念し「浜のかあさんと語ろう会スペシャル・ノルウェー漁業を学ぼう! 第1回サーモン」を開催。  
(港区立赤坂小学校で開催)

\*その後も、漁業、資源管理、流通システム、魚の食べ方、栄養価等について意見交換を重ねています。